

情報公開用文書（市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（他の研究機関への既存試料・情報の提供用）

西暦 2018 年 10 月 31 日作成

研究課題名	がん治療施設における妊孕性温存がん治療 がん・生殖医療連携に関する実態調査
研究の対象	2009 年 1 月から 2013 年 12 月までの期間において AYA 世代（15-39 歳）の子宮頸がん患者に卵巣移動術を行った症例
研究目的 ・方法	がん治療施設の若年がん患者における妊孕性温存がん治療、がん・生殖医療連携に関する実態調査を具体的に行い、我が国における妊孕性温存がん治療、がん・生殖医療連携の実態を明らかにすることを目的とします。
研究期間	承認日 ～ 西暦 2020 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	既存のカルテ記載情報[初回治療前情報(年齢, 結婚歴, 妊娠既往, 月経の有無, 月経異常の有無, 腫瘍マーカー値, 卵巣予備能検査値), 手術施行日・術式, 卵巣位置移動術の詳細, 子宮頸癌の進行情, 病理組織分類, 術後放射線治療の詳細, 術後化学療法の詳細, 術後女性ヘルスケアの詳細, 位置移動した卵巣に関する詳細, 子宮頸癌再発の有無に関する詳細]
外部への 試料・情報の 提供	外部機関へのデータ提供は、記録媒体（USB メモリ）を用いて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さんを特定し得る情報は当施設において対応表を用いて患者さん個人を特定できない情報に変更された後、厳重に取り扱われます。対応表は当施設の研究責任者が保管・管理します。 研究の成果は学会や論文を通じて公表することがありますが、患者さん個人の情報が公表されることはありません。
研究組織	聖マリアンナ医科大学 産婦人科 研究代表者：鈴木直 分担協力者：吉岡範人 研究対象機関： 都道府県がん診療拠点病院（49 施設） 地域がん診療連携拠点病院（378 施設） 日本小児血液がん学会研修施設（107 施設） 日本産科婦人科学会専攻医指導施設（690 施設） 研究費： 本研究は日本医療研究開発機構（AMED）の委託研究資金を利用して行う。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申</p>	

出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科 (研究責任者) 北川雅一

電話番号：045-261-5656 (代表) FAX：045-242-2275